

IV. 前期基本計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の実績と課題

IV-1 前期基本計画の実績と課題

（１）事業実施状況

※30 年度実績に差し替え要

前期基本計画の具体的事業である前期第1次実施計画では、108事業、前期第2次実施計画では、211事業に取り組みました。前期第2次実施計画における平成30年度の各事業の進捗状況は、「事業が完了」が89.8%、「事業を実施中」が6.6%、「事業の着手段階にある」が0.5%、「事業の検討段階にある」が2.5%、「その他」0.5%となっており、約9割が事業を完了しました。

＜前期第2次実施計画の事業実施状況（平成29年度）＞ 重点プロジェクトを除く

	事業数	事業が完了	事業が実施過程	事業が着手状態	事業が検討段階	その他	進捗率
第1章 支え合い・活気あふれる「健康なまち」	50	47	1	0	1	0	96%
第2章 安心・安全「快適なまち」	63	49	11	0	3	0	92.1%
第3章 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」	84	81	1	1	1	0	98.2%
計	197	177	13	1	5	0	95.7%

（２）指標の達成状況

※30 年度実績に差し替え要

前期第1次実施計画では、32の施策に対し、33の指標を設定し、施策の達成状況の確認を行いました。前期第2次実施計画では、前期第1次実施計画における課題を踏まえ、20の指標の見直しを行い、39の指標を設定しました。

前期第2次実施計画における指標の達成状況は、「目標値を達成した」が19、「目標値は未達成だが進捗」が5つ、「目標値を下回った」が7つ、「その他」が8つとなっており、約5割弱が目標を達成しました。「目標未達成だが進捗」を合わせると、約6割の施策が進捗した結果となりました。

＜前期第2次実施計画の指標の達成状況（平成29年度）＞

	目標値を 達成	目標値は未達 成だが進捗	目標値を 下回った	その他	計
第1章 支え合い・活気あふれる 「健康なまち」	3	1	2	2	8
第2章 安心・安全「快適なまち」	13	1	3	3	20
第3章 育み・学び・認め合う 「心豊かなまち」	3	3	2	3	11

（3）主な実績

将来都市像の実現のため、基本構想・前期基本計画及び実施計画に基づき取り組んだ主な実績は以下のとおりです。

第1章 支え合い・活気あふれる「健康なまち」

習志野版ネウボラの構築、習志野健康マイレージ開始、こども健康大学の実施、小中学校へのフッ化物洗口事業の導入、産後ケア・産後サポート事業の実施、光り輝く高齢者未来計画2015及び同2018の策定、特別養護老人ホーム整備（2か所）、受動喫煙防止の取り組み、第2斎場の誘致、傾聴ボランティア養成講座、シニアサポーター養成講座の実施、習志野市バリアフリー移動等円滑化基本構想・特定事業計画の策定、「（通称）習志野市心が通うまちづくり条例」の制定、第4期習志野市障がい者基本計画の策定、障がい者グループホーム整備、生活保護支援対策事業の実施、生活困窮者自立支援事業の実施、データヘルス計画策定、人・農地プラン策定、産業振興計画の策定、ふるさとハローワークの移転（サンロード津田沼内）など。

第2章 安全・安心「快適なまち」

防災行政無線のデジタル化、中央消防署谷津奏の杜出張所の建設、消防本部庁舎建設に向けた取組、普通救命講習受講率日本一を目指す実施計画策定、住宅用火災報知器の設置促進、津田沼地区等の道路照明灯のLED化、自転車走行環境整備計画の策定、スケアード・ストレイト自転車交通安全教育の実施、消費生活相談窓口の強化（開庁日、相談員の増）、市街化調整区域土地利用意向調査の実施、JR津田沼駅周辺地域まちづくり検討方針の策定、住生活基本計画の策定、親元近居住宅取得促進事業の開始、木材住宅の耐震改修費用の補助、東習志野・実籾地域バスの本格運行、習志野市公共下水道ストックマネジメント計画の策定、習志野市公共下水道総合地震対策計画策定、第1給水場の更新、第4給水場建設、地球温暖

化対策実行計画の策定、谷津干潟保全等推進計画の策定、芝園清掃工場延命化対策の実施など。

第3章 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」

市立幼稚園・保育所の私立化、民間認可保育所の誘致（18か所）及び運営費の補助、保育定員の確保（1,200人の定員確保）、大久保こども園及び香澄こども園の整備、こどもセンター（鷺沼）のリニューアル、きらっ子ルームやつの拡大、子ども医療費助成の拡大、子育て支援コンシェルジュ設置、ファミリーサポートセンター利用料の半額助成（ひとり親家庭）、放課後児童会の児童受入れの拡大及び公設民営化の実施（2児童会）、学校司書及び教育相談員の増員、小中学校へのタブレット端末の導入、第二中学校体育館全面改築工事完了、谷津小学校全面改築工事着手、学校給食センター開設、市立幼稚園及び全小中学校のエアコン整備、全小中学校のトイレ改修、視覚障がい者情報ネットワークを活用した録音図書の提供、習志野高等学校グラウンドの人工芝の整備、世界ソフトボール大会の開催、大久保地区生涯学習複合施設完成、習志野文化ホールの大規模改修、第2次男女共同参画基本計画（改訂版）の策定、女性の生き方相談の相談回数の拡大、性的少数者に対する理解促進の取り組み、姉妹都市提携30周年記念による受け入れ及び派遣、市ホームページのスマートフォン対応構築、戦後70年記念事業の開催など。

重点プロジェクト

第一次経営改革大綱及び実行計画の推進（文書管理システムの導入、窓口業務の一部委託実施、申告時の業務委託の拡大、保育所調理業務の民間委託化、公民館への民間活力の導入、市立幼稚園、保育所の私立化、施設保全情報システムの導入、ふるさと納税寄付者への返礼品開始、証明書のコンビニ交付導入等）、公共施設再生計画の推進、（市庁舎建設、大久保地区公共施設再生、谷津小学校全面改築工事、第二中学校体育館全面改築工事、学校給食センター開設、袖ヶ浦西・東習志野小学校及び第四中学校大規模改修工事、全小中学校トイレ改修工事等）市民協働基本方針に基づく市民協働のまちづくりの推進など。

（４）主な課題

将来都市像の実現のため、基本構想・前期基本計画及び実施計画に基づく取り組みを進める中で、後期基本計画に向けて今後取り組むべき主な課題は以下のとおりです。

第1章 支え合い・活気あふれる「健康なまち」

- ・妊娠期からの切れ目のない支援による子育てに対する負担や不安の軽減と子育て世代の仲間づくり
- ・単身高齢世帯・高齢者のみの世帯の増加に対応した在宅生活支援（社会とのつながり、地域の見守り支援体制の構築：在宅医療・介護サービス、安否確認等）
- ・フレイル（虚弱）予防の取り組み
- ・認知症対応
- ・高齢者の就労
- ・家族等の介護負担の軽減
- ・介護サービス需要の増大への対応
- ・指定相談事業所が中心となる相談体制の強化とネットワークの構築
- ・差別解消法の理念に伴うサービスの向上と環境整備
- ・民間保育施設の増加に対する巡回相談対応
- ・個別支援計画に基づく早期からの継続的な支援体制の強化
- ・貧困対策
- ・生産者の高齢化や後継者不足に対する新たな担い手の確保や労働力不足を補う省力化機械等の導入支援
- ・起業・スタートアップ支援

第2章 安全・安心「快適なまち」

- ・未結成町会や新たに建設される共同住宅等への自主防災組織設立に向けた支援と働きかけ
- ・高齢者による事故増加に伴う高齢者を対象とした交通安全の取り組みの推進
- ・救急体制の充実に向けた応急手当普及啓発のさらなる推進
- ・若年者への消費者被害の未然防止のための消費者教育の推進

- ・高齢者に対する地域の見守りを含めた消費者トラブルの防止体制の整備
- ・鷺沼市街化調整区域における土地区画整理事業実施に向けた支援
- ・非木造住宅、共同住宅、特定建築物の耐震化率向上に向けた支援の検討
- ・鉄道駅及びその周辺地区や主要な生活施設等への利便性の向上（交通アクセスの確保）
- ・ガス小売り全面自由化に伴う既存顧客の維持と新規顧客拡大への取り組み
- ・ごみの減量化に向けた施策の検討
- ・JR 津田沼駅南北の駅前における拠点性の向上

第3章 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」

- ・幼児教育無償化に伴う保育二一ズの高まりへの対応（待機児童解消に向けた取り組み）
- ・放課後児童会の入会希望者への対応と環境整備
- ・子ども家庭総合支援拠点設置のための体制整備（虐待への対応）
- ・市内バランスを考慮した地域子育て支援拠点事業の整備
- ・不登校や学力不振の児童生徒に対する指導援助の充実
- ・ICT 教育の推進
- ・児童増加対応
- ・文化振興計画の策定
- ・スポーツを通じた健康増進
- ・男性向け相談の検討
- ・性的少数者に対する理解促進のための啓発の推進
- ・在住外国人の住みやすさの向上と多文化共生支援の取り組み
- ・「広報習志野」等、市政情報の提供手法の検討
- ・戦争体験者が減少する中での平和の尊さを学ぶ取り組みの継承

Ⅳ－2 習志野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の実績と課題

（１）数値目標及び重要業績評価指数（ＫＰＩ）の達成状況

※30 年度実績に差し替え要

平成27年10月に策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、4つの基本目標に対し12の数値目標、具体的な施策ごとに151の重要業績評価指標（ＫＰＩ）を設定し、施策の達成状況を確認しました。

総合戦略の具体的事業である第2次アクションプランにおける平成29年度の達成状況は、12の数値目標に対する「目標達成」は5つ、「目標値を下回った」が4つ、「その他」が3つであり、約4割が目標達成となりました。また、具体的施策に対する151のＫＰＩについては、「目標達成」は68、「目標未達成だが進捗した」が24、「目標値を下回った」が38となっており、約4割が目標達成となりました。また、「目標未達成だが進捗」を含めると、約6割が進捗した結果となっています。

<第2次アクションプランの達成状況（平成29年度）>

		目標達成	目標未達成 だが進捗	目標値を 下回った	その他	計
基本目標1	数値目標	1	0	0	2	3
	ＫＰＩ	27	16	11	5	59
基本目標2	数値目標	1	0	2	0	3
	ＫＰＩ	14	0	2	20	36
基本目標3	数値目標	2	0	1	0	3
	ＫＰＩ	10	5	3	1	19
基本目標4	数値目標	1	0	1	1	3
	ＫＰＩ	17	3	4	13	37

（２）主な実績

まち・ひと・しごと創生総合戦略、第1次・第2次アクションプランに基づき取り組んだ主な実績は、以下のとおりです。

基本目標1

「安心して産み育てること、未来をひらく教育をうけることができるまちづくり」

乳幼児専用プレーパークの開設、ひとり親家庭のファミリー・サポート・センターの半

額助成、孫育てハンドブックの作成、産後ケア事業の開始、習志野版ネウボラの取り組み、予防接種スケジュール携帯サイトサービスの開始、子育て支援コンシェルジュの設置、子育て専用サイト「きらっ子ナビ」による情報提供、貸出用授乳テント等の整備・貸出、保育所・こども園・幼稚園の緊急情報一斉メール配信システムの導入、民間認可保育所への賃借料助成、「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」の実施、ワーク・ライフ・バランスに関する協働型プログラム評価事業の実施など。

基本目標 2

「魅力あるくらしのできる習志野へ”新しいひとの流れ”をつくるまちづくり」

大久保地区公共施設再生事業（集約施設民間跡地活用）の取り組み、「広報習志野」の市内大学への配布、市ホームページリニューアル、PR動画作成とダンス創作、DVDの配布、PRポスターの作成と周知、シティセールスコンセプトブックの作成、ブランドメッセージ及びブランドロゴの作成、習志野高校吹奏楽部DVD作成、乳幼児専用プレーパークの開設、親元近居住宅取得促進事業の実施、袖ヶ浦団地活性化の取り組み、NARASHI-NOTEの作成、3大学学生協働創出事業の実施など。

基本目標 3 「しごとをつくり、“働きたい”をかなえるまちづくり」

学生と市内企業の雇用促進と就職拡大等に関する協定の締結、企業合同説明会の開催、市内企業販路拡大等支援事業、創業支援事業計画の策定、産官学プラットフォーム事業の実施、インターネットサイト「習志野グローバルものづくりガイド」による市内企業の情報発信、中小企業診断士等による市内企業の巡回相談の実施、「ふるさとハローワーク」の設置と周知、「生活支援サービスの担い手養成研修」の開始など。

基本目標 4

「未来に対する地域をつくり、支え合い・つながりで安心なくらしを守るまちづくり」

UR都市機構と連携した市内大規模団地活性化に向けた情報共有・連携、袖ヶ浦団地活性化の取り組み、大久保地区公共施設再生事業、JR津田沼駅周辺地域まちづくり検討、広報まちかど特派員による習志野の魅力発信、認知症サポーター養成の取り組み、サービス付き高齢者向け住宅及び有料老人ホームの整備、転倒予防体操推進員養成講座の開催及び推進員の増、高齢者相談員の増、戦後70年記念事業の実施、近隣市連絡会議出席等による公共サービス研究など。

（３）主な課題

まち・ひと・しごと創生総合戦略、第1次・第2次アクションプランに基づき取り組む中で、今後取り組むべき主な課題は、以下のとおりです。

基本目標 1

「安心して産み育てること、未来をひらく教育をうけることができるまちづくり」

- ・ 習志野版ネウボラとしての妊娠・出産・育児における切れ目のない支援
- ・ 予防接種アプリの周知徹底及び接種間隔間違いの削減
- ・ 子育て支援に関する情報の充実
- ・ 一時預かりファミリーサポートセンター（ファミサポる〜む）の充実、強化
- ・ 子どもの発達段階に応じた家庭教育の重要性を学ぶ機会の提供と保護者支援
- ・ 保育定員の確保、時間外保育の受入れの整備
- ・ 放課後児童会の入会希望者への対応と環境整備
- ・ いじめ防止・不登校の未然防止、解消に向けた取組の継続
- ・ 市内事業者実態調査を踏まえたワーク・ライフ・バランスの普及・啓発の継続
- ・ 雇用促進と就職機会の拡大に向けた「ふるさとハローワークならしの」の充実

基本目標 2

「魅力あるくらしのできる習志野へ”新しいひとの流れ”をつくるまちづくり」

- ・ 市内居住学生が「ずっと住みたい、住み続けたい、いずれはまた習志野市に住みたい」と感じる手法のさらなる研究
- ・ 市への愛着醸成、定住促進に向けた効果的かつ具体的なシティプロモーションの実施
- ・ 学生の地域活動への参画促進のための仕組みづくり
- ・ 大学との連携による市民の学習機会の提供
- ・ 袖ヶ浦団地活性化の取り組みの推進
- ・ 大学や事業者との連携による若い世代の市内定着の取り組み（市内企業説明会等）

基本目標 3 「しごとをつくり、“働きたい”をかなえるまちづくり」

- ・ 習志野商工会議所との連携による市内創業・起業の支援
- ・ 市内企業の雇用促進と就職機会の拡大のための習志野商工会議所、3大学との連携強化
- ・ 市内企業の活性化のための「習志野グローバルモノづくりガイド」の周知強化

- ・市内公共就労相談窓口「ふるさとハローワーク」の周知強化
- ・障がい者就労施設発注促進のための取組の推進
- ・介護人材の育成・確保に向けた市認定ヘルパー養成講座等の開催

基本目標 4

「未来に対する地域をつくり、支え合い・つながりで安心な暮らしを守るまちづくり」

- ・公共施設再生計画第2期計画の推進
- ・袖ヶ浦・秋津・香澄等高齢化が進む住宅団地等に係る取り組み
- ・自主防災組織の重要性の周知、結成の働きかけの推進
- ・ひまわり発達相談センターの利用増加に伴う相談及び指導体制の整備
- ・転倒予防体操推進員や認知症キャラバン・メイト等、介護予防に関わるボランティア育成の推進
- ・JR津田沼駅周辺地域の都市再開発方針の策定
- ・広報まちかど特派員による習志野市の魅力発信
- ・広域連携・交流による観光の推進
- ・自治体や官民の枠を超えた連携の検討（専門人材の活用、業務の共同化、公共施設整備を含む都市機能の役割分担等に係る先進自治体の事例研究及び近隣自治体との意見交換の実施）